

【低圧インバータ】

汎用インバータ用パソコンローダ FRENIC-Loader 4 バージョンアップのお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、汎用インバータ用パソコンローダソフトウェア「FRENIC-Loader 4」のバージョンアップ（1.4.0.2→1.4.1.1）（1.4.1.1→1.4.1.2）をいたしましたので、ご案内申し上げます。

1. おもなバージョンアップ内容

【1.4.0.2→1.4.1.1】

1.1. 対応インバータ機種の拡充

下の機種をサポートしました。

- コンパクト型インバータ FRENIC-Mini (C3) シリーズ（国内向け）
- エレベータ用コントローラ一体型 FRENIC-Lift (LM3U) シリーズ（海外向け）

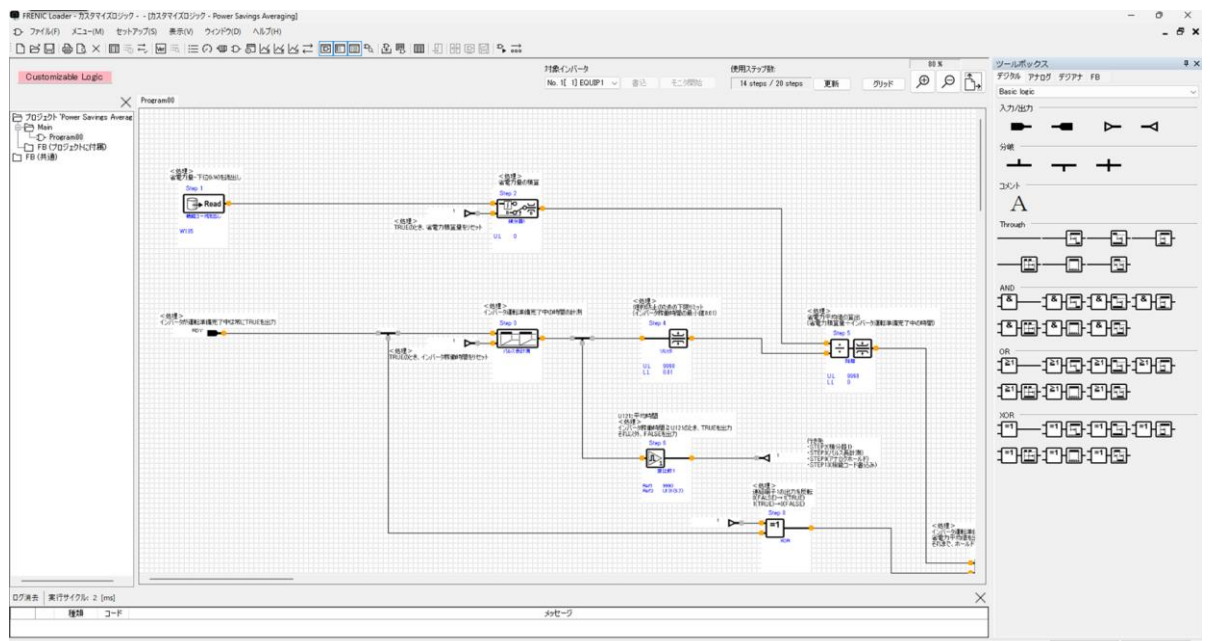
1.2. カスタマイズロジックサンプルの同梱

- FRENIC-Mini (C3) シリーズ向けのカスタマイズロジック例を同梱しました。
本サンプルは、追加機能のご紹介とともに、カスタマイズロジックを効果的にご利用いただくための一助となることを目的としております。

<サンプル概要>

- ・省電力量を時間平均し、アナログ出力端子 (FM) へ出力する
※具体的な操作方法や設定例については、同梱の解説書をご参照ください。

<ローダー画面>



なお、サンプルの追加に関しては、現時点では予定しておりません。
個別のお問い合わせは、弊社営業窓口までお願い致します。

1.3. 動作の改善

- 機能コード一覧編集機能において、標準の機能コードとカスタマイズロジックの機能コードを統合して編集およびインバータへの読み書きが可能なモードを追加しました。

The screenshot shows a dialog box titled '編集データ選択' (Edit Data Selection) with a close button (X) in the top right. The main instruction is '編集するデータを選択してください' (Please select the data to edit). There are two checked radio buttons: '標準の機能コード一覧' (Standard function code list) and 'カスタマイズロジックの機能コード一覧(G)' (Custom logic function code list (G)). Below these are buttons for '新規作成(N)' (New), 'パソコンからファイル読み出し(F)' (Load from PC), and 'インバータから読み出し(A)' (Load from inverter). A dropdown menu for '対象インバータID:' (Target inverter ID) is set to 'No. 1 [1] EQUIP1'. There are also buttons for '機能コード設定ファイルの変換(V)' (Convert) and 'キャンセル' (Cancel).

NEW

機能コード一覧編集の対象を下記の組み合わせから選択できるように変更

- 標準の機能コード： F,E,C,...
- カスタマイズロジック機能コード： U,U1,UA,...

標準の機能コードのみ

カスタマイズロジック機能コードのみ

NEW


標準 + カスタマイズロジックの両方の機能コード

【1.4.1.1→1.4.1.2】

1.4. 不具合修正

- 旧バージョン (Ver. 1.4.0.2 以前) で保存した FNL ファイルを以下の方法で開く際に、意図せず「カスタマイズロジック機能コードのみ」の表示になることがある問題を修正しました。
- FRENIC-Loader 4 をインストールした直後に、予め保存しておいたトレースファイルを以下の方法で開く際に、正しく開くことができないことがある問題を修正しました。

<対象となるファイルを開く方法>

- メインメニューの「ファイル」→「開く」
- ツールバーの「開く ()」ボタン
- FRENIC-Loader4 メイン画面へのファイルのドラッグ&ドロップ

2. 対象範囲

本ソフトウェアは、下記機種に対応しています。

(向け先の選択内容によって、その地域に展開している機種のみが表示されます。)

表 1 対応機種一覧

機種	備考
FRENIC-Mini (C1)	
(C2)	
(C3)	本バージョンで新規対応
FRENIC-Multi (E1)	
FRENIC-Ace (E2)	FRENIC-Visual Customizer 機能を統合
(E3)	
FRENIC-Eco (F1)	
FRENIC-Eco Plus (F1-PL)	機能コード編集のみ可能
FRENIC-MEGA (G1)	
(G2)	
(G2P)	
FRENIC-MEGA (同期モータ駆動用) (GX1)	
FRENIC-HVAC (AR1)	FRENIC-HVAC Loader 機能を統合
FRENIC-AQUA (AQ1)	
FRENIC-VP (F2S)	FRENIC-Visual Customizer 機能を統合
(F3)	
FRENIC-eHVAC (F2E)	FRENIC-Visual Customizer 機能を統合
FRENIC-Lift (LM2A)	
(LM2C)	
(LM3)	
(LM3U)	本バージョンで新規対応
FRENIC-eFIT (EF1)	

3. 関連ファイル

太字下線部は前バージョンからアップデートしたものを示します。

表 2 関連ファイル一覧

項目	ファイル名 または 資料番号	
ローダ本体ソフト インストーラ	<u>FRENIC-Loader4_V1.4.1.2_setup.exe</u>	
同梱 (メッセージマネージャー)	MsgMgr USB Setup.exe	
	(Microsoft .NET Framework 4.8.1 Full)	NDP481-x86-x64-AllOS-ENU.exe
	(Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable Package)	vc_redist.x86.exe
取扱説明書	<u>INR-SI47-2104i-J</u> (日本語)	
	<u>INR-SI47-2104i-E</u> (英語)	

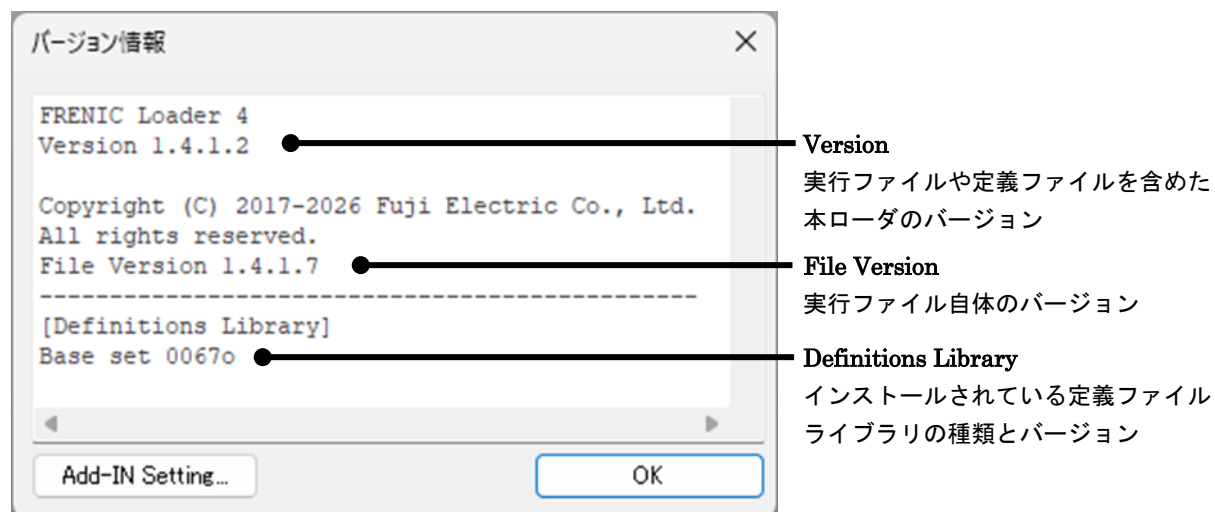
4. 発行方法

資料ダウンロードサイトにて発行・公開しております。

5. FRENIC-Loader4 のバージョン表記について

FRENIC-Loader4 では、以下の3種類のバージョンが表示され、それぞれ意味が異なります。

単に「バージョン」と表現するとき、特に断りがない場合は**最上段の“Version”**を指します。これは FRENIC-Loader4 のプログラム本体と内蔵定義ファイルを統合して管理するバージョンを示します。



6. 添付資料

- ・カスタマイズロジック用サンプルプロジェクトファイル_解説書.pdf

管理番号	CLSF0001
ファイル名	Power Savings Averaging.cml
機種	C3S
概要	省電力量を時間平均し、アナログ出力端子[FM]へ出力します。

本書はカスタマイズロジック用サンプルプロジェクトファイル(以下「サンプルプロジェクト」といいます。)の解説書です。本サンプルプロジェクトは動作を保証するものではありませんので、お客様にて十分な検証を行った上でご活用ください。

動作解説

本サンプルプロジェクトでは、機能コード U121 へ平均時間を設定し、省電力平均値をアナログ出力端子[FM]へ出力します。

- U121 へ平均時間[s], U122 へアナログ出力の基準となる電力(モータ容量など)[kW]を設定してください。
- インバータの主電源が投入されてからの経過時間が、U121 に設定した時間に達するごとに、平均値が更新されます。(モータの運転状態に関わらず、主電源が投入されている間は、継続して平均値を算出します。)
- インバータの電源遮断時、省電力平均値は U171(保存領域)へ保存されます。再度通電すると、U171 に保存された省電力平均値からアナログ出力を再開します。

<設定例>

1 時間毎に省電力平均値を取得したい場合は次のように設定します。この場合の動作イメージは図 1 になります。

機能コード	内容	設定値	設定範囲	単位
U121	平均時間	3600.00	1.00~9990.00	s
U122	アナログ出力フルスケール基準電力	1.5	0.01~9990.00	kW

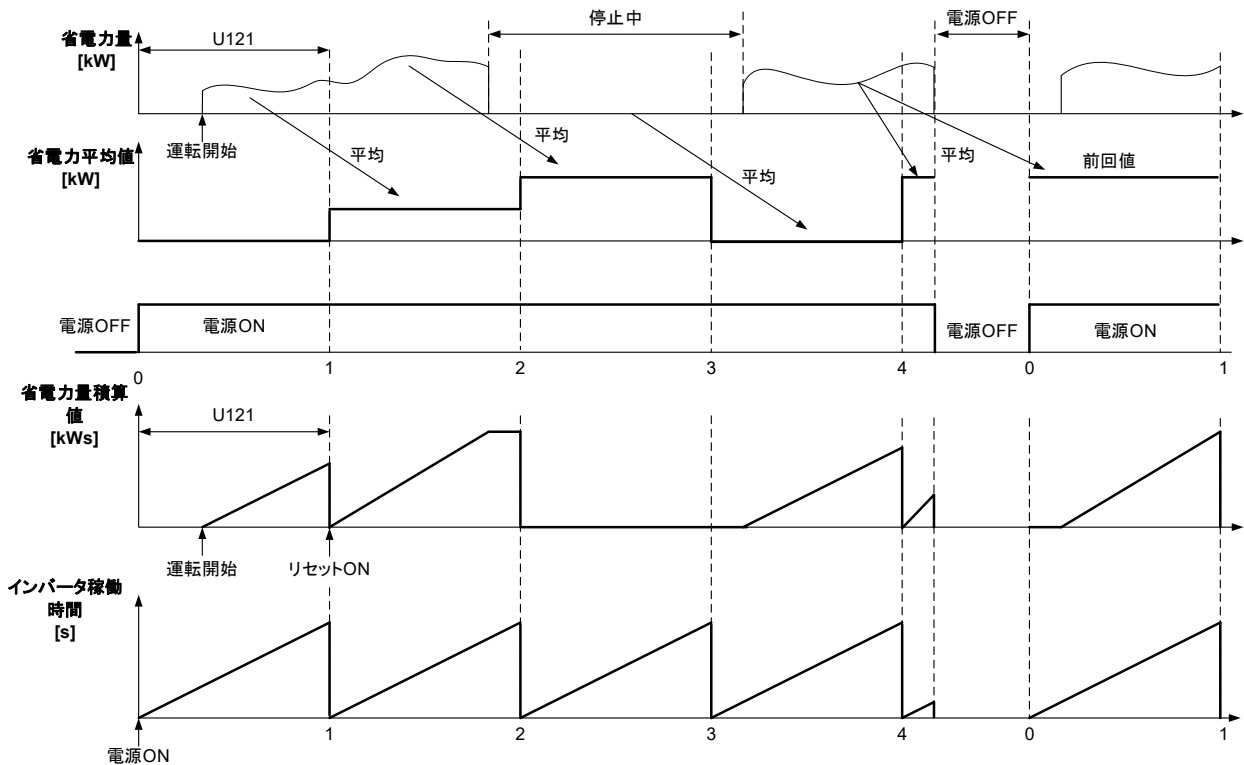


図 1 動作イメージ

注意書き

- 本サンプルプロジェクトは当社のインバータ製品用に作成されたカスタマイズロジックの記述例であり、本書はその動作例を説明するものです。
- 本サンプルプロジェクトの使用により発生した、如何なる損害(データ破損, ハードウェア故障, 業務停止, 利益損失など)に対し, 当社は, 一切の責任を負いません。また, お客様または第三者に生じた如何なる直接的・間接的損害に対しても, 当社は, 一切の責任を負いません。これは, 以下の内容にも含まれます。
- 本サンプルプロジェクトおよび本書に関する説明, 図, アルゴリズムなどの使用に関して発生した当社および第三者の特許権, 著作権その他の知的財産権への侵害に対し, 当社は, 一切許諾するものではなく, 責任も負いません。
- 本サンプルプロジェクトおよび本書に関する著作権は, その全てまたは一部であることを問わず, 当社または当社が使用許諾を受けているライセンスに帰属します。
- 本サンプルプロジェクトは, お客様自身の責任において改造や改変することを許諾いたします。
本書については, 当社の許可無く一部もしくは全部を複製, 複写もしくは修正, 追加等の改変を禁止いたします。
- 本サンプルプロジェクトは動作の保証, 特定の目的への適合性の保証, バグの修正義務を負いかねます。そのため, お客様ご自身の責任においてバックアップを取得し, 動作検証を行った上でご使用ください。
- お客様ご自身の責任において改造や改変されたプロジェクトを公開や配布する場合, オリジナルプロジェクトの著作権は弊社にあることと改造・改変した旨を明記したドキュメントを添付してください。
- 本サンプルプロジェクトおよび本書は, 予告なく公開・配布を停止, または内容を変更する場合があります。

以上